

花さそふ 嵐の庭の 雪ならで

ふりゆくものは わが身なりけり

来ぬ人を 松帆の浦の 夕なぎに

焼くやもしほの 身もこがれつつ

風そよぐ ならの小川の 夕暮れは

みそぎぞ夏の しるしなりける